

静岡市清水区感染症発生動向

2018年 42週

集計期間 10/15-21

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	1	1	9	3	1									15
咽頭結膜熱						1		1						1
溶連菌感染症						1			1	1	1			4
感染性胃腸炎		2		3	2	4	6	2			1	13		33
水痘												1		1
手足口病														
伝染性紅斑								1				1		2
突発性発疹		1												1
百日咳														
ヘルパンギーナ			1											1
流行性耳下腺炎				1								1		2
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS														
小児科Flu														
						小児科定点総数 62	増減 7	前週比 112.7%						定点当たり 10.3
								病院:開業医 3:59						増減 +1:+6
内科Flu														
						インフルエンザ総数	増減 0	前週比 ?%						定点当たり
								小児科:内科 0:0						増減 0:0

総数62、前週の112.2%と、増加ですが、まだまだ、少数です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比97%、定点当たり5.5と、この疾患としては少数です。

2位は、RS感染症、前週比93.7%、定点当たり2.5と、流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、

溶連菌感染症が4名、咽頭結膜熱が3名と目立ちます。

残りは、伝染性紅斑、流行性耳下腺炎、2名ずつ、

水痘、ヘルパンギーナ、突発性発疹1名ずつのみです。

10/21小児科休日当番は、来院数55名、胃腸炎8名、RS4名、アデノ2名、

そしてインフルエンザA1名とご報告をいただいています。

清水区では、今回の富士市の麻疹の2次感染は出なかったと考えて良さそうです。

定点では0ですが、当番医では、インフルエンザの報告があり、要注意です。